

芦屋市民の皆様へ 署名活動にご協力お願いします！

私たちは学童保育の安易な民間委託計画に反対します

◆来年平成31年度より、芦屋市の下記4学級が民間委託対象学級となっております。

山手小学校 わんぱく学級
浜風小学校 らいおん学級

岩園小学校 すぎのこ学級
宮川小学校 なかよし学級

◆署名の目的

①署名が一定数集まり、議会で可決されれば、民間委託をするべきかどうかを住民投票で市民に判断してもらうことができる。その結果、民間委託から公設公営へ戻る可能性もある。

②仮に、議会で否決されても、保護者の反対の意思を表明し、民間委託になったとしても、現状と変わらない保育の質を維持するように、委託事業者へ要求する。

③この先、1年後または3年後に、公設公営に戻すことができるように、反対の意思を強く示す。

そもそも..がくほれんが反対する理由

- 1、保護者・市民や指導員への説明も不十分であること。
- 2、指導員(支援員)を(市が)募集しても集まらないが、民間委託すれば解決できるかの如く説明していること
- 3、市は、今回の計画を待機児童解消策としているが、他の解決策があるにも関わらず十分検討されずに、待機児童となった場合、他校へ行く拠点校方式を導入している。
- 4、自分の学校の学童保育に通うことを基本としながら、拠点校方式により、校区外の学級へ通級しなければならない児童の想いに無頓着であること。
- 5、学童保育の運営に市の負担が大きいと保護者や指導員に説明をしているが、公設公営も民間委託も運営費に大差がないこと。

12月15日～1月14日の期間で署名収集をいたします！！

がくほれんが要求していること

◆現行の学童保育に何の不满もないので、公設公営のまま変えないでほしい

◆委託の必要性や、委託によりよくなることも委託のリスクも不明瞭。拠点校方式の不安も市の説明では払拭できないので、この進め方には納得ができない。(むしろリスクの方は重大なことと感じている。)

◆きちんとした説明をするまでは、せめてスケジュールを延期してほしい。

11月13日の市役所での行政との懇談会(説明会)にて、多くの保護者が遅くまで学童保育の業務委託に対する不安を訴え、十分に保護者の意見を取り入れないまま一方的にスケジュールを進めることに対し強く抗議をいたしました。

しかし、ほとんどの保護者からの発言や要望に対して、市は検討をする姿勢がなく、もう決まったこと、今から変えることはできない、との返答。

～現状報告～

〈2018年12月14日現在〉

「先月保護者への説明会で示した委託に関するスケジュールに対して、すでに遅延をきたしており、来年度の募集要項の配布前の12月中旬に事業者を交えての事業説明会を実施する、という説明を反故にして、募集要項は年内に配布するが「説明会は1～2月に」(利用申し込み申請は1月中旬～末日)ということが市議会で説明されました。」

→しかし当事者の保護者には何の連絡もないままです。

「説明に関する予定は遅延され、利用申請の手続きは予定通りという強行は、余りにも子ども達と保護者を置き去りにしたやり方であり、不安と怒りしかありません。」

スケジュールを強行する市のやり方に対して、保護者会として何ができるか、皆さんの声をまとめて、進めていきたいと考えています。ぜひご協力をよろしくお願いいたします！



メールでのお問い合わせ

gakudouashiya@gmail.com

芦屋市学童保育保護者連絡会